

# 秋の全国交通安全特集

## アミノ酸で疲労回復 缶コーヒー

アミノ酸入りコーヒー「英雄(ヒーロー)回復1000」を持つ大谷氏。右手にはゼリーとようかん(13日)



### タク各社に広がる

ドライバーの眠気や疲れ対策として、アミノ酸入り缶コーヒーを採用するタクシー事業者が増えている。桂原交通(東京・品川区、磯珠代社長)が東京大学大学院前教授の大谷勝氏に開発を依頼し、特許を取得して商品化した「英雄(ヒーロー)回復1000」だ。

昨年夏ごろから今月までに、国際自動車グループの5社(東雲、城北、城東、城南、世田谷)と日の丸交通の4社(本社、足立、猿江、Tokyo Bay)が購入した。乗務員から好評のようで、三和交通(横浜)も取り入れる。

アミノ酸製法の研究に长年携わった大谷氏が、営業所の明け番集会などで講演している。「集中力の維持、疲労回復などアミノ酸の効用を説き、認知症やうつ病のリスクが増大するカフェインの過剰摂取に警鐘も鳴らしている」と大谷氏。「アミノ酸は健康管理と事故防止の両面で効果が期待できると自信を見せる。本格採用から半年ほどが過ぎた国際自動車東雲(江東区)。三浦和博社長は「グループの事故数は、複数の取り組みを同時に進めている結果だが、昨年比で減少している」と話す。「高年齢の乗務員は健康の話題に関心が高い。介護する親のために買う人もいる」と、評判を得ているという。

英雄回復1000は1本185円・200円。集中回復系のアミノ酸を1000ミリグラム配合し、カフェインの量を通常の4分の1に抑え、スッキリした甘味が特

長。年内にブラック味も追加予定。ドライバー向けに販売するのはコーヒーのほか、ハンデタイプゼリーとようかん。